

氏名	善生 まり子	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	老年看護学 地域看護学				
学位	修士(看護学)				
学歴	1991年北里大学看護学部、1999年北里大学大学院 看護学研究科 修士課程(健康看護学)、2011年北里大学大学院 看護学研究科 博士後期課程(看護生涯教育学)在籍中				
経歴	1991年学校法人北里研究所北里大学東病院消化器外科(看護師)、1992年富士宮市役所保健センター(保健師)、1996年秋田市医師会立秋田看護学校(専任教員)、1997年秋田大学医療技術短期大学部看護学科(助手)、1999年学校法人北里研究所北里大学東病院 治験管理センター(看護師:非常勤)、保健同人社 電話相談(保健師:非常勤)、2001年公立大学法人埼玉県立大学 保健医療福祉学部看護学科(助手)、2005年同大学(講師)、2014年同大学(准教授)				
所属学会(役職)	日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本在宅ケア学会、日本老年看護学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本認知症ケア学会、日本保健医療福祉連携教育学会、日本看護学教育学学会、日本看護学会				

### 【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	在宅支援力の深化をめざした看護職の専門職連携実践(IPW)促進のためのアクションリサーチ(その2) 退院支援における多職種カンファレンス	共著	地域ケアリング、19(2)、86-88	善生まり子、菅野康二、戸田肇、久保田亮	2016.12
2	在宅支援力の深化をめざした看護職の専門職連携実践(その3):家族介護者と介護支援専門員へのアンケート調査から	単著	地域ケアリング、18(13)、66-73	善生まり子	2016.12
3	高齢者のフレイル予防とヘルスリテラシー	共著	BIO Clinica、31(14)、66-72	善生まり子、藤縄理、久保田亮、菅野康二、戸田肇	2017.2
(3) 学会発表					
1	介護保険サービスと在宅支援体制の充実に関する一考察	単著	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会第7回学術集会、越谷市	○善生まり子	2016.12
2	骨粗鬆症と転倒の予防教室参加者と非参加者の骨密度と体力およびQOLの比較	共著	第18回日本骨粗鬆症学会、仙台市	○藤縄理、菊本東陽、須永康代、村田健児、内山真理、善生まり子、萱場一則、廣瀬圭子、遠藤直人	2016.12
(4) その他					
1	介護予防につながる地域高齢者のヘルスリテラシー	単著	保健医療福祉科学、6、63	善生まり子	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会・2017.3
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	科研費基盤研究(C)	フレイル予防に資する地域高齢者ヘルスリテラシー促進の様相:IPW支援プロジェクト、研究代表者			2016.4~2018.3(予定)
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	スタートアップセミナー	2016.4~2016.7	新入学生の基本的な学習体験を通して、学部教育で獲得するべき知識と技能に対する学習意欲を高められるよう授業に臨んだ。		

2	老年看護学Ⅲ(高齢者と地域)	2017.1	科目責任者として、老年看護学実習Ⅱの体験のリフレクションを通して地域包括ケアシステム下における看護職の役割を教授した。	
(2) 演習				
1	老年看護学Ⅱ(高齢者と家族)	2016.4～2016.7	科目担当者として、看護過程の展開のグループワーク、講義、実技演習に関わった。	
(3) 実習				
1	老年看護学実習Ⅰ	2016.4～2016.6	老人福祉センターにて、学生が健康・元気な高齢者の対象特性を理解し、コミュニケーションがとれるよう指導した。	
2	総合実習	2016.4～2016.8	小児から高齢者、外来から訪問診療、訪問リハビリテーション、訪問看護、健康教室等多機能な診療所で実習が円滑にできるよう学習環境を整えた。	
(4) 論文指導				
1	卒業研究	2016.4～2017.1	学生5名を指導した。	
(5) その他				
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	平成28年度看護学生実習指導者講習会	公益社団法人埼玉県看護協会 埼玉県看護協会	老年看護学実習の展開	2016.6
2	平成28年度介護支援専門員研修会	社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践	2016.7
3	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会第7回学術集会シンポジウム:健康長寿のための多職種連携	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会	介護予防につながる地域高齢者のヘルスリテラシー	2016.9
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	社会福祉法人インクルふじ生活介護事業所であら〜と	第3者評価委員	2003.6～2017.3	
2	北里大学同窓会埼玉県支部	理事	2015.4～現在	
3	公益社団法人埼玉県看護協会第9支部	教育委員	2014.4～2017.3	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
5. 学内運営(委員会委員)				
1	教務運営部会員(2016.4～9)			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	看護学科内:看護学科カリキュラム運営検討会委員、保健師助産師関連科目履修者選考委員			